



平成 22 年 10 月 13 日

各 位

会 社 名 株式会社トーメンデバイス  
代表者名 代表取締役社長 石川 静香  
(コード番号 2737 東証第一部)  
問合せ先 経 理 部 長 山 口 孝  
電話番号 03-3536-9150 (代表)

## 平成 23 年 3 月期第 2 四半期連結累計業績見込みと前年同期実績との差異に関するお知らせ

平成 23 年 3 月期第 2 四半期連結累計 (平成 22 年 4 月 1 日～平成 22 年 9 月 30 日) 業績につきまして、前年同期実績と比較して重要な差異が生じる見込みとなりましたので、その概要について、下記のとおりお知らせいたします。

記

### 1. 平成 23 年 3 月期第 2 四半期連結累計業績見込み前年同期実績との差異

(金額の単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前年同期実績 (A) (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	67,012	1,414	1,515	868	127 円 72 銭
当期連結業績見込み (B) (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	101,500	2,600	3,100	1,800	264 円 63 銭
増減額 (B-A)	34,488	1,186	1,585	932	—
増減率 (%)	51.5	83.9	104.6	107.4	—

### 2. 差異が生じた理由

当第 2 四半期会計期間における経済環境は、終盤に景気の減速感が漂ったものの、新興国を中心とした外需や政府の経済政策の効果等により緩やかな回復基調をたどりました。エレクトロニクス業界におきましても、新興国における需要回復、Windows7 による PC 需要の活性化及びエコポイント効果による薄型テレビを代表とするデジタル家電の需要増等により好況のまま推移しました。このような状況下、当社グループは顧客の需要増に対応すべく、物量の確保及び物流機能の更なる充実に努め、顧客に密着した形できめ細やかなサービスを行ってまいりました。それらの結果、当第 2 四半期連結累計期間の売上高は前年同期比で約 50%の増収となる見込みです。

また、経常利益と四半期純利益につきましても、継続的な経営の効率化及び徹底した諸経費の削減により、前年同期比で大幅に上回る見込みです。

なお、平成 23 年 3 月期の通期連結業績予想につきましては、平成 22 年 4 月 26 日に公表いたしました連結業績予想を据え置いておりますが、今後の景気動向等を見極めた上で、業績予想の修正が必要な場合には、速やかに公表させていただきます。

\* 上記の業績見込みは、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後さまざまな要因により、予想数値と異なる可能性がございます。

以 上